

社会福祉協議会

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する民間の団体です



No.135

みなみあしがら



11月8日、足柄台中学校の福祉教育で車いすバスケットを体験

第135号
主な記事

社協広報誌

新年のあいさつ・平成29年度おやじの料理教室・親子お菓子福祉教室…②
福祉教育活動のご紹介…③ 市社会福祉大会講演…④ 市社会福祉大会受賞
者・地域のサロン活動紹介…⑤ 地域福祉会連絡会研修会…⑥ 被災地支援
報告・社協ホームページがリニューアル…⑦ 事業案内・寄付の窓口…⑧

発行

社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会・共同募金会南足柄市支会
〒250-0105 南足柄市関本403-2 南足柄市りんどう会館1階
TEL 0465-73-1575 FAX 0465-74-3276
ホームページ <http://www.minamisyakyo.or.jp> E-mail soumu@minamisyakyo.or.jp

○この広報紙は、みなさまから寄せられた社協会費、共同募金の配分金、企業広告費から作成されています。

新年のご挨拶



2018

社会福祉法人
南足柄市社会福祉協議会

会長 森住敏逸

明けましておめでとうございませす。皆様には、お健やかで希望に満ちた新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。また日頃から社協の事業に對しまして多大なご支援、ご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。

少子高齢化が急速に進む中で、いま地域福祉の向上は国の重要施策の一つになっていきます。「我が事・丸ごと」をスローガンに、地域共生社会実現本部が厚生労働大臣を本部長として平成28年7月に設置されました。「他人事」になりがちな地域づくりを「我が事」として捉え、隣近所や地域でお互いさまの精神で支え合う事の出来る地域づくりと、対象者ごとに整備された「縦割り」の公的福祉サービスも「丸ごと」の対応へと転換していくとされています。地域の

持つ力と公的な支援体制が協働して、初めて安心して暮らせる地域社会になって行くものです。

「我が事・丸ごと」のスローガンを実践し、安心して暮らせる地域を作るために、今こそ、地域の課題を見つめ、地域の持つ力を掘り起こし、集め、仕組みづくりを進めることが求められていると思います。

そうした取り組みの一つである、住民相互の支え合い活動「おたがいさまネットおかもと」が昨年4月に活動がスタートできた事は本当に素晴らしい事だと思えます。今後、こうした支え合い活動を全的に広げていきたいと考えています。

私達社協は、基本理念「支え合い ともに生き 元気に暮らせる まち 南足柄」をめざし、「地域住民の皆様が必要としていることは何か」「そのニーズに答えるためにはどんな活動が必要か」を念頭に置き、行政と車の両輪のように協働し、皆様のご支援とご協力を頂きながら、職員一同、心あたらに事業を推進してまいりたいと思えます。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成29年度

第2回 おやじの料理教室



11月17日(金) 女性センターにて開催されました。今回から、講師が武井亮子さんから斎藤邦雄さん

んにバトンタッチ。講師も男性、班のリーダーとして指導するのもおやじ倶楽部のメンバーという、その名の通り「おやじの、おやじによる、おやじのための料理教室」となりました。

これまでのアンケートでリクエストの多かった魚料理(三枚おろし)に挑み、講師の丁寧な指導のもと、おいしいサバの味噌煮を完成させました。「次もまた三枚おろしをやりたい!」との声もあり、参加者の料理に対する向上心を新講師もしっかり受け止めていました。

～車いすのパーティシェ～

親子お菓子福祉教室



12月2日(土) 女性センターにて開かれ、8家族20名、中には3世代家族の参加もありました。各テーブルでクッキー作りを教えてくださいましたのは、市身体障害者福祉協会会員の方たち。体の不自由さがありながらも、作業をこなされる

会員さんの様子に、参加した子どもたちは驚きつつも関心を持ち、質問をしたり、手伝いを申し出てくれたりと、和気あいあいとした雰囲気でした。

最後に、昼食作りをしてくださった同協会会員の百田昇さんから、病気で体が不自由になったご自身の体験を話していただきました。

「家では米とぎが担当だが、せいぜい2合くらいなもの。18合もといだのは初めて」と笑いを誘い、「障害をもってからのほうが、新しいことにチャレンジしている」との百田さんの言葉に、温かく勇氣をもらえたひと時でした。

福祉教育活動のご紹介

11/8 足柄台中学校



社協では、福祉活動を担う次世代育成の一環として、市内小中学校の福祉教育への支援活動を行っています。中学一年生約130名

【車いすバスケット体験】

初めての競技用車いすに乗りました。元気に楽しむと同時に、ゲームとなると車いすの操作と、ボールの扱い、特にシュートの難しさを感じ、楽しさの中からも当事者の気持ちに近づくことができたようでした。



「意外と難しい！」

の生徒を対象に行われた足柄台中学校の福祉教育をご紹介します。

第一部で、湘南スポーツクラブの方々による車いすバスケのデモンストレーションと講演が行われました。第二部では、五つの体験コーナーに分かれ、当事者の方々や地域で活動しているボランティアの皆さんのご協力をいただき実施しました。「福祉学習を通して、障害というイメージが、明るくいきいきしているイメージが変わった」「困っている人がいたら声かけを心がけていきたい」などの感想が聞かれました。

【車いす体験】

基本操作に加え、自分で車いす



二人ペアになって。「声かけが大事！」

を動かすことで介助する人とのコミュニケーションを学びました。車いすの目線で考え、様々な環境のバリアと支え合いの大切さに気付いた体験となりました。



いきいきと弾き語る姿に「感動！」の声

【水城さん音楽支援】

視覚障害を持ちながら、ギター
の弾き語りを得意とする水城さんが、最初に弾き語り「いのちの理由」を披露。次に「涙くんさよなら」の歌詞を生徒たちが読み上げ、水城さんの歌唱をリード。最後に全員で「恋するフォーチュンクッキー」を合唱。ギターを始めたきっかけや困ったこと等も話され、障害を持って自分らしく生きていく姿に触れました。

【三浦さん移動支援】

全盲で一人暮らしをしている三浦さんの生活を体験しました。小銭の見分け方、靴の履き方、ジョギング等を、アイマスクをつけて行い、普段の三浦さんの暮らしの工夫と支える周囲の環境を知ることができました。

【手話体験】

手話サークルひまわりの皆さん(10名)を講師に迎え、手話での自己紹介や挨拶、短文をジェスチャーで表現する等の体験が行われました。手話には八千を超える単語があり、継続的な学習が必要なることに驚きました。質疑応答も活発に行われたことから、生徒たちの関心の高さがうかがえました。



手の動きや表情で沢山の情報を伝えます

29年度 市社会福祉大会開催

10月9日文化会館小ホールに於いて、
社会福祉大会が開催されました。

「いきいきと生き、 生かされてありがとう」

女優 磯村みどりさん

昨年10月9日（祝）に開催された社会福祉大会。第二部では「いきいきと生き、生かされてありがとう」と題して、女優 磯村みどりさんにご講演いただきました。磯村さんは、女優さんらしく、最初に足柄山のきんたろうの童謡を唄い、講演中は、常にジェスチャーを交え、時には舞台を降りて客席の皆さんに語りかけるようにお話しください。磯村さんと会場の方々の距離がぐっと近づいたように感じました。さらにご自身になつてから南足柄を訪れて「そ



の魅力が土地柄、風土、そして皆さんの風貌に現れている」と話され、会場から大きな拍手が沸き上がりました。

そして、ご自身の父親の介護経験を通じて「老いを受け入れていく考え方」や、「その人の性格も含めた理解」などの中で得られた思いを語られました。

磯村さんは仕事が忙しい中でも「子どもが親の面倒をみて当たり前」「一番が親で、二番が仕事」と決めて向き合っていたこと。一時、施設に預けられたこともありましたが、在宅介護を続けてきた中で「高齢者から仕事を取らないようにすること、自分のことは可能なかぎり、自分でできるような支えることが大切。そして日常生活の中でのコミュニケーションとスキンシップがいかに重要か身をもって経験した」と話されました。また「介護する時には、まず介護する自分の健康が大切。決して無理をせず自分の身体と向き合っている感謝の念を忘れずに生活したいと感じた」とのことでした。そして「同じ花でも咲く場所、地域によって花が違うように、人間にも同じことが言えるのではないか。その土地柄、空気、そこに住まう人たちによって生き様が変

わってくる」とのお話もありました。

最後に、会場に向けて「私たちは人間という動物で、言葉というものは大切。宇宙の太陽や月からもエネルギーを貰っている。生かされていることに感謝してほしい。そして、自分が健康でなければ人様のことをして差し上げられないのだから、自己満足をするのも大切です。『御身大切』でいきましよう。人生100年の時代。ぜひ楽しんでください」とエールを送られ、会場からも「楽しくて時間を忘れた」「勇気をもらった」との感想が多くあがりました。



29年度 市社会福祉大会開催



社会福祉大会で受賞されたみなさん

地域のサロン活動紹介

ほのぼの地域の ふれあいづくり

「日影サロン会」の立ち上げ

日影地域福祉会 伊藤 ^{さかえ} 栄 会長



※サロンとは…地域住民が気楽にお茶を飲んだり話をしながら、ふれあいを楽しむ場のことです。

今、南足柄では各地域でサロン活動が活発に展開されています。日影地域でもサロン活動に取り組みようと役員を中心に検討を進めてきました。活動の内容は、誰でも気軽に参加できるお茶飲み、おしゃべりと、お楽しみ企画として脳トレにもなるマージャンをやってみることにしました。10月15日(日)の第1回目の日影サロン会には、20数名の参加がありました。マージャンは大変盛り上がり、笑いが絶えず、参加者から好評でした。次回もやってみたいとの声も聞かれました。マージャンをやらない人もお茶飲みやトランプなどを楽しまました。

今後、ますます高齢化が進み、ひとり暮らしの方が増えていく中で、地域の皆さんが楽しくおしゃべりができて楽しいひとときが過ぎ、長く健康でいられる様に介護予防にも取り組んでいきたいと思えます。

今後も試行錯誤しながら、焦ることなく、参加してくれる地域の皆さんの意見や希望を取り入れながら、日影らしいサロン活動を続けていきたいと思えます。

地域福祉社会連絡会研修会

11月28日(火)
りんどう会館

「地域の身近な課題にどう対応するのか」と題し、地域福祉社会会員71名の参加者を得て「ゴミ出し」をテーマにディスカッションしました。

まず、社協職員から、ボランティアアセンター、訪問介護事業所(ヘルパーステーション)、岡本地区生活支援活動『おたがいさまネットワーク』に入ったゴミ出しに関する相談内容を紹介。今後、ゴミ出しに困る方が増えることが予想される中、高齢になったことなどによる「ご本人の課題」、ゴミを出す時間が限られるなどによる「支援する側の課題」があることを投げかけました。

次に、参加者同士で3つのテーマでグループごとに話し合いをしました。

1つ目のテーマは、「ゴミが出せなくなる原因」です。各グループからは、「高齢になったから」という意見が最も多く、高齢がゆえに「ゴミの分別や重いゴミを持つことが難しい」といった身体的要因、「ゴミ捨て場が遠い、数が少ない」等の物理的要因が重なり、「弱っている姿をご近所に見られ



活発な意見交換がおこなわれました

たくない」「お願いした後のお礼を考えるとしまう」等の心理的要因が理由として挙げられていました。ゴミを出すことができない本人の気持ちを考え、様々な意見が出ました。

2つ目のテーマは、「ゴミ出しに伴う困難を解決できる方法」です。このテーマを①向こう三軒でできること②ご近所(組内)で

きること③自治会単位でできること④行政や社協等に求めていくこと等に分類し、解決方法を整理していきました。

3つ目のテーマは、「助けてと言えぬ関係づくりとは」です。ゴミ出しができない原因として、「日頃から目配り、気配りをして、関係を作っておく」「他団体と連携して、情報共有をする」などの意見がありました。

最後に、まとめとして、「福祉は、支え手の行為、受け手の行為の2つによって成立している。今必要なのは、『助けられ上手さん』を増やし、受け手側が自分の困りごとをオープンにできること、いま一度、困った時に助けてと声をあげられるような間柄、それをすぐにキャッチできる仕組みが必要ではないか」と参加された方に問いかけました。参加者からは、「他地域との交流をとおして地域の現状がわかり、参考になった」「これから増える問題なので、突破口を開いた」という感想や、「身近なテーマだが解決策が難しい」等の意見が出ました。

福祉の原点は、隣近所の顔の見える支えあいです。あなたもご近所の方とのお付き合いを考えてみませんか。

経験豊かなシルバーパワー いろいろお手伝い致します



- ☆植木の剪定や除草
- ☆お掃除や襖張り
- ☆親切なパソコン教室
- ☆デジタルカメラ撮影講座
- ☆こどもの一時預かり

お気軽にお問い合わせください



南足柄市シルバー人材センター
〒250-0113南足柄市岩原1016-1おかもと福祉館内
TEL.0465-72-0789 FAX.0465-73-4055

当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い

税理士法人 押田会計事務所

小田原事務所 〒250-0011
小田原市栄町1-11-16Mビル5F
TEL.0465-20-1170

横浜事務所 〒220-0005
横浜市西区南幸2-19-4折目ビル4F
TEL.045-313-1546

<http://www.oshidakaikai-tms.or.jp>



医療法人

おぎの整形外科・歯科

診療時間

整形外科 AM9:00~12:00
PM3:00~6:00

歯科 AM9:00~12:00
PM3:00~6:00
土曜日のみ
PM2:00~5:00

休診日 水・日曜・祝日



整形外科 TEL.0465-73-1100
歯科 TEL.0465-73-2288

〒250-0105神奈川県南足柄市関本750-1
<http://www.ogino.or.jp>

被災地支援報告

東日本大震災より7年を迎えようとしている中、本市社協職員2名が、昨年11月14日(火)・15日(水)に陸前高田市社協と遠野市社協を訪問しました。

陸前高田市社協では、本市のぞる菊の苗を陸前高田で育てる「花の交流」と、社会福祉大会で販売した板昆布の売上金の全額を寄付(10万円)、そして

復興状況の視察をしました。一昨年の社会福祉



陸前高田市の公営住宅と防潮堤



陸前高田市社協 菅野常務理事(右)に寄付金を手渡す山室社協岡本支所長

大会でご講演いただいた菅野直人常務理事の案内で、震災復興の状況の説明を受けました。災害公営住宅が整備されてはいるものの、被災地から離れた住民が入居しないという問題や、2年後には国の補助金が支給されなくなるのとこのことで、復興が急がれている現状がわかりました。街は大型トラックが行きかきながらいながら、防潮堤が整備され、津波による被害を回避する土地のかさ上げや高台に災害復興公営住宅を整備するなど着実に進められていました。

遠野市社協では、避難された住民の方々の生活相談などの後方支援を行ってきました。今回は、その後の様子や罹災された世帯の移住などの問題もお聞きしました。今後も被災地に対する支援活動が必要だと感じました。

3月11日(日)文化会館で行われる市などの主催による復興支援コンサートにおいて本市社協でも陸前高田市社協へ支援していただくことと板昆布の販売ブースを設けます。入場料はかかりますが、ぜひ皆様のお越しをお待ちしています。

※コンサートのお問合せ先
南足柄市市民部文化スポーツ課
☎0465-73-8062

【社協】ホームページが2月よりリニューアル!

“より分かりやすく、迅速に”情報をお伝えします。知りたい情報にすぐアクセス! 複数の切り口を用意し、スマートフォンでも見やすくなります。皆様のご意見をいただきながら、よりよいサイト作りを目指していきます。 [南足柄市社協](#) [検索](#)

※画像はイメージです。デザインや仕様が変更になる場合があります。



社協広報誌

社協みなみでしからかわの暮らしから愛

おんしんセンター

おんしんセンター

移送サービス

移送サービス

介護事業所

介護事業所

参加したい

寄付したい
ボランティアをしたい
楽しみながら学びたい

利用したい

移送サービス
車いすの貸出
福祉機材貸出
ホームヘルパー
訪問型美容サービス
りんどう会館会議室

相談したい

いろいろな困りごと
介護に関すること
お金に関すること
難しい困りごと

出版印刷製本

あなたの原稿を形にしませんか

有限会社 救文社

南足柄市広町935
TEL.0465-74-1404
FAX.0465-72-1040

福祉用具・販売・レンタル・住宅改修

メディカルサービス

おかもと

南足柄市福泉24-9
TEL 73-3995

営業日 月～土曜日
営業時間 午前9時～午後6時(月～金曜日)
午前9時～午後5時(土曜日)
休業日 日曜・祝祭日

不用品の整理処分

家の中がスッキリ

浄化槽から下水道への切替工事

蜂の巣・害虫駆除

困ったら何でもご相談ください!!
(引き取り費用がかかります)

私達は豊かなあしがら地域の自然と環境を守ります。

あしがら環境保全(株)

本社営業所：南足柄市狩野486
☎74-0056(代)

営業時間 8:10～17:00(土曜午後・日曜・祝日は休み)

お知らせ

あんしんセンター講演会 「地域活動と個人情報」 ～改正個人情報保護法をふまえて～



と き 2月3日(土)
14時から16時まで

ところ 中部公民館(上履きをお持ちください)

講 師 内嶋順一さん(みなと横浜法律事務所弁護士)

参加費 無料

内 容 地域でさまざまな活動を行う上で、注意すべき個人情報について学んでみませんか?

申込み 1月4日(木)から電話で

お申込み・お問合せは
社協あんしんセンター
☎72-2109

ボランティア講座



と き 3月10日(土)・17日(土)
10時から12時

ところ りんどう会館大会議室

対 象 ボランティア活動に関心のある方

参加費 無料

内 容 3月10日はアクティヴリッスン代表 澤村直樹氏をお招きし「会話における思いやりの心」(傾聴)を学びます。傾聴を基本にした活動を講座と体験で深めていきます。

申込み 2月5日(月)から電話で

お申込み・お問合せは
ボランティアセンター
☎72-2299

障害児一時預かり事業



去年はパンを作りました!

春休みしゃぼんだまの会

と き 3月28日(水)
10時から15時まで

ところ りんどう会館など

対 象 市内に居住する知的障害・身体障害児および本事業を必要とする小学生から中学生まで概ね15名

参加費 保険料・材料・おやつ代として600円

内 容 工作、地域の方とのふれあい等

申込み 3月5日(月)から直接来所

お申込み・お問合せは
ボランティアセンター
☎72-2299

石川和俊税理士事務所 様
【新社協賛助会員様ご紹介】

まごころ ありがとう



29.10.1~29.11.30

【寄付金】(敬称略)

- 台河原自治会6,150円
- 南足柄市社交ダンス連合会7,596円
- 南足柄市管工事業協同組合7,807円
- 富士ゼロックス(株)竹松事業所6,930円
- 竹松福祉会10,000円
- 関本福祉会5,000円
- 悠々会(チャリティパークゴルフ大会)2,900円
- JAかながわ西湘岡本・岩原支店ゴルフ大会実行委員会35,500円

【寄付品】(敬称略)

- 北日本コンピューターサービス株式会社車いす5台
- 车友の会 磯崎輝車いす1台
- マックスバリュ 開成駅前店車いす1台

あなたのやさしさ活かせる仕事!

ホームヘルパー募集

- 資 格 介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級以上)
介護福祉士あれば尚可
- 時 給 1,235円(サービス内容により変動)
- 派遣先 南足柄市内ほか隣接する地域
- 待 遇 交通費・研修費・エプロン貸与・介護職員処遇改善加算金

週1日からでも、都合の良い時間帯で働けます!日曜、祝祭日大歓迎!

南足柄市社協 訪問介護事業所
☎72-2112 担当:中村

編集後記

ノーベル物理学賞受賞者アインシュタインは相対性理論や重力波の予言でも有名ですが、最近「幸せの秘訣」のメモが高額で落札されたことでも話題となっています。

このメモは日本人のベルボーイに渡されたものですが、その内容は「穏やかで質素に暮らしたほうが、出世しようと始終あくせくしているより、よほど幸福をもたらします」と「意志あるところに道は開ける」の2枚でした。

これは彼が日本滞在中に感じた言葉だと思えます。この時代は、大正11年、第一次世界大戦後の平和を祈願して「平和記念東京博覧会」が開催され、文化住宅や文化村が登場し、グリコで「二粒300メートル」のキャッチフレーズのお菓子も発売されるような年でした。

さて、この「幸せの秘訣」は今の時代にどのように感じるでしょうか?

あくせくは漢字で齷齪と書きませんが、歯を食いしばって頑張っているような漢字表現ですね。後者の、意志あるところに道は開けるの「意志」はとても大切なことだと思っています。

(広報委員 藤山正昭)